

CASBEE[®] - 建築(新築)

評価結果

■ 使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v2.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)原ショッピングセンター(北棟)	階数	地上2F
建設地	福岡県福岡市早良区原六丁目756	構造	S造
用途地域	第二種住居地域, 高度地区(第二種)	平均居住人員	4,500 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	物販店, 飲食店, 病院,	評価の段階	
竣工年	2020年10月 予定	評価の実施日	2019年11月25日
敷地面積	14,323 m ²	作成者	山田 理絵
建築面積	7,236 m ²	確認日	2019年11月27日
延床面積	13,093 m ²	確認者	山田 理絵



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.1 ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

30%: ☆☆☆☆ 60%: ☆☆☆☆ 80%: ☆☆☆ 100%: ☆☆ 100%超: ☆

①参照値 100%
②建築物の取組み 74%
③上記+②以外の 74%
④上記+ 74%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 2.7

Q1 室内環境

Q1のスコア= 2.8

Q2 サービス性能

Q2のスコア= 3.1

Q3 室外環境 (敷地内)

Q3のスコア= 2.2

LR のスコア = 3.4

LR1 エネルギー

LR1のスコア= 4.1

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 2.9

LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 3.2

3 設計上の配慮事項		
総合	ゴミ置場や受水槽などの付属設備や施設は屋内等に配置し、駐車場内に配置した緑が道路や歩道などの通りからも目に入るよう、周囲の景観に配慮する。	その他 特になし。
Q1 室内環境	開口部は遮音性能の高いものを採用し、防音性に配慮する。	Q3 室外環境 (敷地内) ピロティや庇部で、雨宿りや待ち合わせ等の空間を提供し、アメニティ向上に貢献する。
LR1 エネルギー	省エネルギー基準をクリアする換気設備を採用する。	LR3 敷地外環境 敷地内に適切な駐輪場及び駐車場を確保し、交通負荷抑制に努める。
Q2 サービス性能	内装仕上には防汚性のある建材を採用し、維持管理に配慮した。また階高を3.9m以上とし、ゆとりある空間の形状とする。	
LR2 資源・マテリアル	天井や壁の下地にせっこうボードを採用し、躯体と仕上材を容易に分別可能とする。自動水栓等の省水型機器を採用し、水資源の保護に努める。	

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2, LR1, LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される